

Webサイト再構築のユーザ経験(UX) 設計方法の提案

南山大学

情報理工学部ソフトウェア工学科

2009SE087 伊藤 まどか

2009SE172 桃山 みなみ

指導教員 青山 幹雄

目次

- アンケート調査について
- アンケートの手順
- 質問のカテゴリについて
- 今後の予定

アンケート調査について



PORTAの初回授業登録を行う各プロセス

調査対象

南山大学学生40名
(情報理工学部生20名・総合政策学部生20名)

形式

- 各プロセスの中で予想される問題点,追加してほしい機能を順に挙げる
 - それらについてどう感じているかを提示された回答の中から選択してもらう
- 3 予想できなかった意見を取り込むために自由記述欄も配置

ユーザの感じる問題点



追加してほしい機能



サイトの改善点の抽出
ペルソナ作成
ストーリー作成

に利用

アンケートの手順

 1	質問の作成	知りたいことを書きだし,それらをカテゴリ分けする. カテゴリが偏らないように質問を選択する
 2	作成したアンケートのレビュー	改善者のチームでレビューを行う
 3	ユーザモデルへの事前調査	調査を行うユーザの一部に作成したアンケートを事前に回答してもらい有効かどうか確認する
 4	アンケートの実施	回答数は多いほど詳細で平均的な経験を収集できるのでできるだけ多くの回答者を用意する
 5	アンケートの分析	分析完了レポートの作成をする. 計数法を用いて分析をする.

結果によっては作成プロセスへ戻る

カテゴリはUXを意識して設定.

ユーザビリティプラスの感情

質問のカテゴリ～UX～

UXとは

ユーザがある製品やシステムを使ったときに得られる経験や満足

良いUXをもたらす3つの条件

機能



目標達成のために
必要な機能

ユーザビリティ

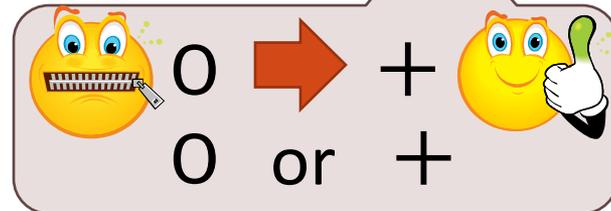


使いやすく最小の
ステップで目標を
実現

プラスの感情



プラスの感情を
もたらす

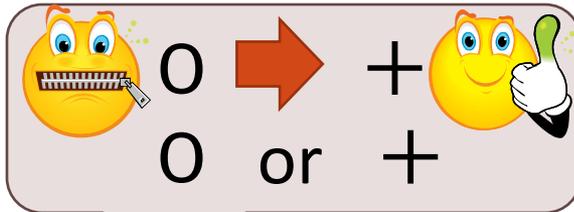
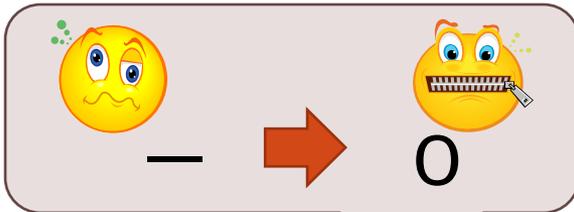


黒須正明.ISO 13407におけるユーザビリティの概念

満たしていることが多い

満たしていないことが多い

質問のカテゴリ



期待される回答(改善点)を
思いっただけ書き出す

期待回答	ユーザビリティ	プラスの感情
------	---------	--------

<期待される回答>	ユーザビリティ	プラスの感情
[Redacted]	△	△
[Redacted]	○	
[Redacted]	△	△
[Redacted]	○	
[Redacted]	○	
[Redacted]		○
[Redacted]	△	△
[Redacted]		○

回答のカテゴリを

- ユーザビリティ
- プラスの感情

の二つに分類

返ってくる結果が五分五分の
質問は△と示す。

書き出した質問からカテゴリ
のバランスが良くなるように
いくつか選択する

今後の予定

- 学生にアンケートを実施するため2課へ申請する
- アンケートモデルへの事前調査を行い,アンケートに問題がないか確認する
- アンケートの実施
- アンケートを分析する
- アンケートを基にペルソナを作成
- アンケートを基にストーリーを作成
- ストーリマッピングの実施
- サイトの改善
- 改善後の評価

Webサイトの再構築ユーザ経験(UX)設計 方法の提案